

2026年3月に開店した緑地公園店（大阪府吹田市）

第72期 中間報告書

2026年3月1日～2026年8月31日

株式会社ライフコーポレーション

株主の皆様へ

「第七次中期経営計画」の取り組みを加速させ、「お客様からも社会からも従業員からも信頼される日本一のスーパーマーケット」を目指します。



代表取締役社長執行役員
岩崎高治

当期間の状況

株主の皆様には、平素より格別のご支援並びにご愛顧を賜り、厚くお礼申しあげます。

さて、ここに当社第72期中間連結会計期間の概況につきましてご報告申しあげます。

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、物価上昇の影響が継続するなか、雇用・所得環境の改善を背景に個人消費は底堅く推移しております。また、企業収益は高水準を維持し、設備投資も着実な増加で推移するなど、景気は緩やかに回復しております。一方で、主要国の通商政策の動向や中東情勢をはじめとする地政学的リスクの高まりによる原油価格の変動や円安の継続等、世界経済の不確実性により、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループの事業領域である食品スーパー業界におきましては、継続する物価高による価格感度の高まりと消費への影響に加え、業種・業態の垣根や地域を越えた競争の激化、人件費及び各種コストの上昇等、企業運営を取り巻く環境は予断を許さない状況が続いております。

「第七次中期経営計画」の取り組み状況

こうした経営環境のもと、当社グループは、2023年度より開始した「第七次中期経営計画」の最終年度として、「人への投資」「同質化競争からの脱却」「持続可能で豊かな社会の実現への貢献」の3つの主要テーマについて、全社を挙げて取り組んでおります。

加えて、「カイゼンの輪をつなぐ活動」により物件費の適正化・削減を進めることで、2030年度に掲げた目標の達成を目指してまいります。

第七次中期経営計画に基づく経営戦略推進の具体的な取り組みとしては、オーガニック、ローカル、ヘルシー、サステナブルのコンセプトに沿った「BIO-RAL（ビオラル）」の店舗を当期間3店舗新設いたしました。また、3月に近畿圏に「BIO-RAL」専用のサテライトキッチンを稼働させ、新規出店を支える基盤を構築いたしました。これにより商品供給能力の向上と生産性の向上を図ってまいります。2026年3月より「ライフのオンラインストア」において、ギフト及びまとめ買いのご要望にお応えするために「BIO-RAL」の詰め合わせセットや一部商品のケース販売を開始したことで、全国のお客様へ「BIO-RAL」の商品をお届けできるようになりました。また、自社ネットスーパーのエリア拡大に加えて、2026年6月より東京23区と大阪市内の一部店舗にて「Uber Eats」デリバリーを導入し、当社の商品をご注文から短時間でお届け可能なサービスを開始いたしました。これらの取り組みを通して、「同質化競争からの脱却」を着実に推進しております。

さらに2026年2月に新設したM&Aに対応する組織・チームの取り組みとして、生鮮食品の調達力を強化するために、3月に水産物仲卸「有限会社亀吉商店」と資本提携し、4月に有機農産物集荷会社「株式会社ワールドデリカ」を非連結子会社といたしました。今後、両社の専門的なノウハウを活かし、お客様目線で更に魅力的な売場づくりを実現してまいります。

「人への投資」に関する取り組みとしては、3年連続で5%以上の賃上げを実施していることに加え、2026年3月から全社員を対象に年間休日を117日からスーパーマーケット業界トップクラスの「120日」に拡大いたしました。従業員がワークライフバランスを大切にできる環境を整え、従業員満足度と生産性の向上に努めてまいります。

「持続可能で豊かな社会の実現への貢献」に関する取り組みとしては、近畿圏を中心に子ども食堂への商品寄贈を拡大したほか、5月から6月にかけて東西244店舗において、衣料品の回収を実施いたしました。回収した衣料品は順次お取引先様を通じてリユース及びリサイクルし、それによって当社が得た収益は全額子ども食堂支援に充当いたしました。また、2026年6月にはバスケットボール日本代表「AKATSUKI JAPAN」とのサポーティングカンパニー契約、2026年7月にはJリーグクラブ「セレッソ大阪」とのゴールドパートナー契約をそれぞれ締結し、スポーツと食が持つ強みを活かした新たな価値創出を推進し、持続可能で豊かな社会の実現に貢献してまいります。

新規店舗としては、3月にビオラル池袋IT tower TOKYO店（東京都）、緑地公園店（大阪府）、大井町トラックス店（東京都）、4月にビオラルクオーツ心斎橋店（大阪府）、5月にビオラルなんばマルイ店（大阪府）、7月に遠里小野店（大阪府）を出店し、1店舗を閉店いたしました。既存店舗では、川端東一条店（京都府）において冷凍食品コーナーや惣菜コーナーを拡充するなど、地域ニーズを意識した改装を行いました。

当社グループの業績と今後

当社グループの業績におきましては、新規出店や既存店の改装、ネットスーパーの拡大、「BIO-RAL」等のプライベートブランド商品の強化、鮮度・おいしさを追求した商品施策等を実施した結果、営業収益は4,500億51百万円（前年同期比2.3%増）となりました。

一方、販管費は、新規出店に伴う賃借料等の各種物件費の増加に加え、人への投資・処遇改善等による人件費の増加が重なりました。カイゼン活動による生産性の向上や物件費最適化の取り組みを推進したものの、これらのコスト増加を吸収するには至らず、営業利益は124億48百万円（前年同期比6.4%減）、経常利益は130億63百万円（前年同期比5.7%減）、親会社株主に帰属する中間純利益は85億89百万円（前年同期比7.9%減）となりました。

なお、生鮮食品部門1,912億73百万円（前年同期比3.6%増）、一般食品部門1,952億8百万円（前年同期比0.9%増）、生活関連用品部門352億49百万円（前年同期比2.3%増）、衣料品部門115億6百万円（前年同期比2.0%増）となりました。

また、株式会社ライフフィナンシャルサービスの営業収益は14億70百万円（前年同期比0.5%増）、セグメント利益は2億40百万円（前年同期比8.8%増）となりました。

小売業界におきましては、金融資産の増加、賃金の上昇等が消費の下支えになるものの、物価高や人手不足の深刻化等による人件費の高騰に加え、ドラッグ業態の食品拡大、ディスカウント業態の勢力拡大、ネット通販大手を含む業態を超えた生鮮食品分野への進出、M&Aの拡大等業界内の動きは激しくなっております。

このような厳しい環境の中、よりお客様に信頼される地域一番店を実現するために、さらなる飛躍に向け、2030年度に当社が目指す姿を見据えて、経営理念・ビジョン・ライフらしさ宣言の実現を図るべく、2023年度よりスタートした「第七次中期経営計画」を推進しております。なお、2030年度に当社が目指す姿の実現については、環境の変化に合わせ、迅速に効果的な施策を講じてまいります。

今後とも株主の皆様には変わらぬご支援、ご指導を賜りますよう謹んでお願い申しあげます。

店舗ニュース

新規出店 NEW!

6店舗を新規出店

上期は3月にビオラル池袋IT tower TOKYO店、緑地公園店、大井町トラックス店、4月にビオラルクオーツ心斎橋店、5月にビオラルなんばマルイ店、7月に遠里小野店を新規出店いたしました。

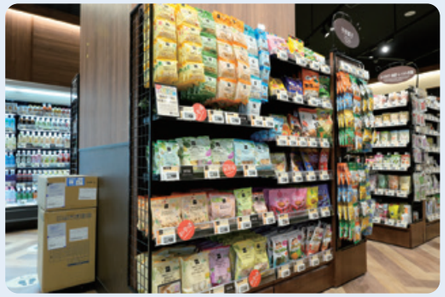
NEW! 1 ビオラル池袋IT tower TOKYO店

東京都豊島区(2026年3月　開店)

JR・東京メトロ・私鉄各線「池袋」駅直結、池袋マルイの跡地に新設される商業ビル「IT tower TOKYO」の地下1階にオープンいたしました。

当店では、ランチ・夕食ニーズにお応えしたおいしい惣菜・弁当を展開しております。また、オープンに合わせ開発したプライベートブランド「BIO-RAL」の新商品や、食品添加物に配慮し素材の味を活かした商品などを種類豊富に品揃えいたしました。





NEW! 2 緑地公園店

大阪府吹田市(2026年3月　開店)

大阪市中心部へのアクセスの良さと、日々のくらしと大型公園の広大な自然が調和したエリアとして人気の大阪府吹田市内にオープンいたしました。

店舗コンセプトは『「地・産・値・笑(ちさんちしょう)」により、地元のお客様と従業員がつながり、くらしが変化し満たされることで、「圧倒的に地元から愛されるお店」を実現すること』。地元の方のライフスタイルに適応し、産地から鮮度感あふれる商品や、価値あるこだわり商品の品揃えで特別感をプラスすることで、ご来店されたお客様が思わず笑顔になるサービスを提供するお店づくりを目指してまいります。





NEW! 3 大井町トラックス店

東京都品川区(2026年3月　開店)

新設された大型複合施設「OIMACHI TRACKS」にはさまざまなショップや映画館・ホテル・オフィス・住宅などが入り、休憩にぴったりな緑あふれる広場なども完備。近隣にお住まいの方はもちろん、広域からもお客様のご来店が見込まれます。昼食・夕食ニーズにお応えするため、ワンハンドでお召し上がりいただきやすい商品を取り揃えるほか、調理が簡単・便利な商品を種類豊富に品揃えいたしました。

ライフの隣には、近年の健康志向の高まりから人気のナチュラルスーパーマーケット「ビオラル」も併設し、こだわり商品を展開しております。





NEW! 4 ビオラルなんばマルイ店

大阪府大阪市(2026年5月　開店)

大阪メトロ御堂筋線「なんば」駅直結の商業施設「なんばマルイ」地下1階にオープンいたしました。





既存店舗の改装 RENEWAL!

RENEWAL! 1 上期は4月に川端東一条店を改装し、店舗の活性化を図りました。





トピックス

バスケットボール日本代表「AKATSUKI JAPAN」とサポーティングカンパニー契約を締結いたしました

当社はこれまで、「おいしい・ワクワク・ハッピー」をスローガンに掲げ、日々の食を通じて地域のお客様の豊かな暮らしに貢献してまいりました。

スポーツが持つ、人々に活力や感動を届ける力に共感し、このたび日本バスケットボール界のさらなる発展に貢献すべく、本パートナーシップの締結に至りました。

本契約を通じて、日本代表チーム「AKATSUKI JAPAN」の活動を支援するとともに、バスケットボールを通じた地域社会への価値創出を推進し、皆さまから信頼されるスーパーマーケットを目指してまいります。





「【AKATSUKI JAPAN】バスケと食で、日本を元気に。」動画リンク先

Jリーグクラブ「セレッソ大阪」とゴールドパートナー契約を締結いたしました

当社は、「『志の高い信頼の経営』を通じて持続可能で豊かな社会の実現に貢献する」という経営理念のもと、食を通じた地域社会への貢献や、環境への負荷低減に取り組んでいます。セレッソ大阪が推進するホームタウン活動、サステナビリティ活動の取り組みに深く共感し、このたびゴールドパートナー契約締結に至りました。

本契約を通じて、日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)に所属する「セレッソ大阪」の活動を支援するとともに、地域に根差した企業として皆様から愛され、信頼されるスーパーマーケットを目指してまいります。











ライフオリジナルキャラクター
ララピー
©LIFE CORPORATION.
©CEREZO OSAKA

EC事業

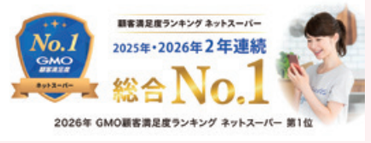
「Uber Eats」を通じたデリバリーサービスを新たに開始しました

東京23区内および大阪市内の店舗において、Uber Eats Japan合同会社が展開する「Uber Eats」でのデリバリーサービスを「ピック・パック・ペイ(以下、PPP)」の活用を通じて開始しました。

PPPはUber Eatsの配達パートナーが店舗内で商品のピック、袋詰め、会計から配達までを一貫して担い、お客様のもとへお届けする仕組みです。当社の商品をご注文から短時間でお届けできるほか、デリバリー対応に伴う店舗スタッフの負担を軽減し、人手不足への対応を図ります。

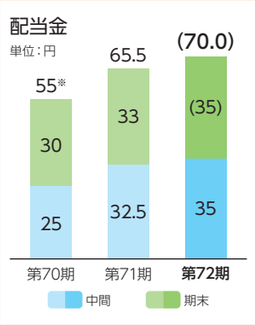
ライフネットスーパーが「ネットスーパー 顧客満足度調査」で2年連続第1位を獲得

ライフネットスーパーが「GMO顧客満足度ランキング」の2026年「ネットスーパー 顧客満足度調査」において、顧客満足度 総合ランキング第1位を獲得いたしました。2025年本ランキングでの第1位獲得に続き、2年連続の第1位となりました。本調査結果では、ライフネットスーパーの会員登録・アプリ・サイトの使いやすさ、商品情報のわかりやすさ、食材の鮮度等を高く評価いただいております。



株主還元方針

当社は、株式公開以来一度も減配することなく配当を増やし続けてきました。2023年度に『配当性向30%を目安に配当を行うことを基本としつつ、株主資本配当率(DOE)3%の水準での安定的な配当の継続にも留意する』という株主還元方針を定めております。2026年度の配当性向は31.9%となる見込みです。



※2025年3月1日付で1株につき2株の株式分割を行ったため、株式分割後の割合で参考記載

株主優待制度に基づく寄付のご報告

寄付にご賛同いただきました株主の皆様に厚く御礼申し上げます。

以下の通り寄付いたしましたので、ご報告申し上げます。

寄付金総額:236,000円

寄付先:公益財団法人スペシャルオリンピックス日本認定NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ
日本赤十字社

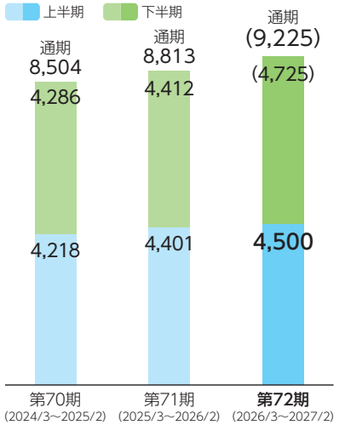
寄付日:2026年8月31日

当社ホームページ「配当・株主優待」ページリンク先

連結決算の概要

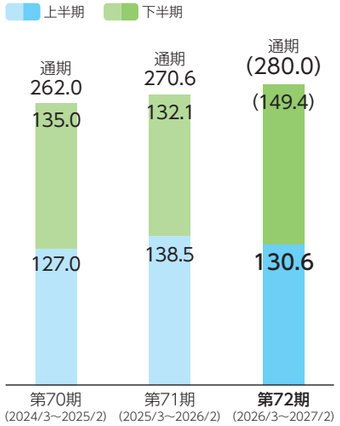
営業収益の推移

単位：億円　（　）内は予想　※1億円未満切り捨て



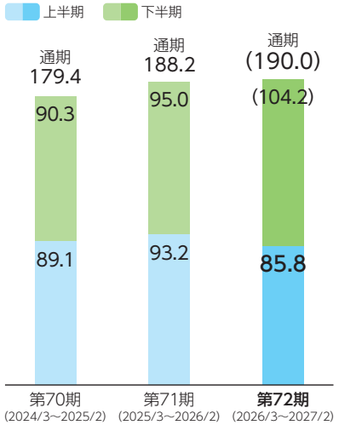
経常利益の推移

単位：億円　（　）内は予想 ※1千万円未満切り捨て



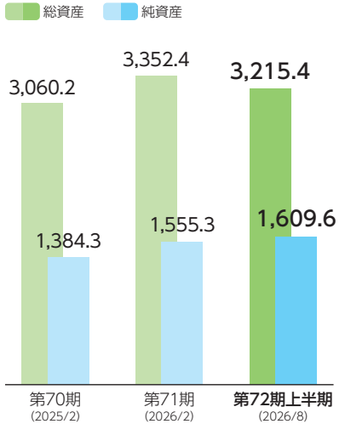
親会社株主に帰属する中間(当期)純利益の推移

単位：億円　（　）内は予想 ※1千万円未満切り捨て



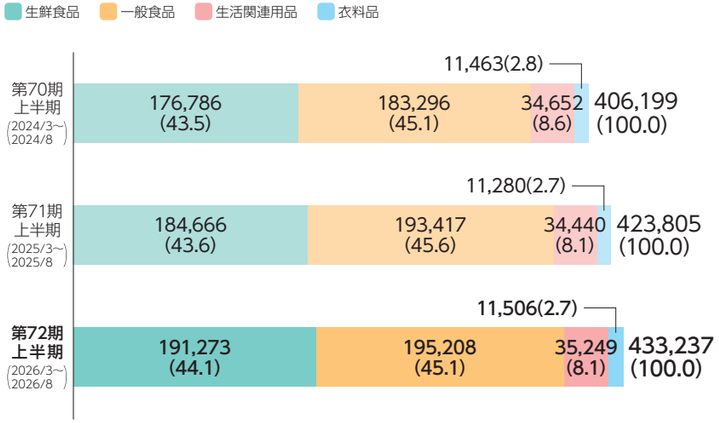
総資産・純資産の推移

単位：億円　※1千万円未満切り捨て



部門別売上高の推移

単位：百万円　（　）内は構成比率% ※百万円未満切り捨て



連結財務諸表

連結貸借対照表 単位：百万円

	当中間 連結会計期間末 2026年8月31日現在	前連結会計年度末 2026年2月28日現在
資産の部		
流動資産	**108,797**	**121,530**
固定資産	**212,745**	**213,716**
有形固定資産	156,410	157,003
無形固定資産	6,291	5,741
投資その他の資産	50,043	50,970
資産合計	**321,542**	**335,246**
負債の部		
流動負債	**129,745**	**144,359**
固定負債	**30,830**	**35,353**
負債合計	**160,576**	**179,712**
純資産の部		
株主資本	**154,991**	**149,261**
資本金	10,004	10,004
資本剰余金	2,501	2,501
利益剰余金	147,504	141,774
自己株式	△ 5,018	△ 5,017
その他の包括利益累計額	**5,975**	**6,272**
土地再評価差額金	△ 1,182	△ 1,182
退職給付に係る調整累計額	7,157	7,454
純資産合計	**160,966**	**155,534**
負債純資産合計	**321,542**	**335,246**

連結損益計算書 単位：百万円

	当中間 連結会計期間 2026年3月 1日から 2026年8月31日まで	前中間 連結会計期間 2025年3月 1日から 2025年8月31日まで
売上高	433,237	423,805
売上原価	299,289	291,991
売上総利益	**133,948**	**131,814**
営業収入	16,813	16,308
営業総利益	**150,761**	**148,122**
販売費及び一般管理費	138,313	134,819
営業利益	**12,448**	**13,303**
営業外収益	826	795
営業外費用	211	239
経常利益	**13,063**	**13,858**
特別利益	－	786
特別損失	359	1,237
税金等調整前中間純利益	**12,703**	**13,407**
法人税、住民税及び事業税	3,283	7,927
法人税等調整額	830	△ 3,847
法人税等合計	4,114	4,080
中間純利益	**8,589**	**9,327**
親会社株主に帰属する中間純利益	**8,589**	**9,327**

連結キャッシュ・フロー計算書 単位：百万円

	当中間 連結会計期間 2026年3月 1日から 2026年8月31日まで	前中間 連結会計期間 2025年3月 1日から 2025年8月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	**△ 21,583**	**70,402**
投資活動によるキャッシュ・フロー	**△ 11,295**	**△ 5,929**
財務活動によるキャッシュ・フロー	**16,561**	**△ 36,681**
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	**△ 16,317**	**27,792**
現金及び現金同等物の期首残高	**26,592**	**8,366**
現金及び現金同等物の中間期末残高	**10,274**	**36,158**

(注)連結財務諸表の記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

店舗一覧

近畿圏　173店舗
（2026年8月31日現在）

大阪府　130店舗

豊中店
塚本店
岡町店
桃山台店
北野田店
高石店
豊里店
城山台店
恵我之荘店
国分店
出来島店
滝谷店
巽店
平野西脇店
今里店
杭全店
八尾店
和泉大宮店
高井田店
泉尾店
百舌鳥店
箕面店
福泉店
門真店
横堤店
江口店
守口寺方店
深江橋店
十三東店
四天王寺店
長居店
玉串店
住吉店
都島高倉店
生野林寺店
八尾竹渕店
菱江店
南津守店
崇禅寺店
本庄店
御殿山店
正雀店
新北島店
歌島店
関目店
庄内店
ビオラル靭店
喜連瓜破店
吹田泉町店
新深江店
服部店
野田店
志紀店
此花伝法店
寝屋川店
牧野店
高槻城西店
豊津店
西大橋店
香里園店
新石切店
なかもず店
毛馬店
三国橋店
西九条店
大国町店
天神橋店
太平寺店
三津屋店
セントラルスクエア
なんば店
下寺店
出屋敷店
石津店
西天下茶屋店
岸部店
加賀屋店
久宝寺駅前店
土佐堀店
大淀中店
弁天町店
あびこ店
西田辺店
塩草店
太融寺店
東大阪長田店
昭和町駅前店
緑橋店
御幣島店
セントラルスクエア
西宮原店
京橋店
堺駅前店
玉造店
セントラルスクエア
北畠店
清水谷店
セントラルスクエア
森ノ宮店
高殿店
羽曳野西浦店
東淡路店
阿波座駅前店
堺筋本町店
旭大宮店
堂島大橋店
寺田町駅前店
八戸ノ里店
鶴見今津北店
西淡路店
住吉山之内店
空堀店
玉出東店
Miniel西本町店
安田諸口店
箕面桜ケ丘店
中崎町駅前店
朝潮橋駅前店
ビオラルエキマルシェ
大阪店
セブンパーク
天美店
枚方T-SITE店
守口滝井店
花園中央公園店
初芝店
セントラルスクエア
ららぽーと門真店
桜ノ宮店
ビオラルみのお
キューズモール店
東天満店
枚方大橋店
ビオラル
うめきた店
★緑地公園店
★ビオラル
クオーツ心斎橋店
★ビオラル
なんばマルイ店
★遠里小野店

兵庫県　21店舗

甲子園店
武庫川店
福崎店
御影店
尼崎大西店
浜甲子園店
西代店
神戸駅前店
長田店
今津駅前店
本山店
春日野道店
下山手店
須磨鷹取店
西宮北口店
夙川店
阪神鳴尾店
宝塚中山寺店
阪神芦屋店
芦屋呉川町店
ビオラル
さんちか店

京都府　19店舗

寺田店
男山店
壬生店
西京極店
太秦店
伏見深草店
西七条店
梅津店
宝ヶ池店
西陣店
二条駅前店
北白川店
セントラルスクエア
西大路花屋町店
川端東一条店
智恵光院店
四条烏丸店
堀川北山店
四条大宮店
松ヶ崎店

奈良県　3店舗

御所店
大淀店
トナリエ大和高田店

（注）★印の店舗は、2026年度新規出店であります。

首都圏　149店舗
（2026年8月31日現在）

東京都　103店舗

板橋店
仲宿店
笹塚店
南台店
竹の塚店
中目黒店
瑞江店
篠崎店
鹿骨店
西大泉店
府中中河原店
深川猿江店
平和台店
土支田店
葛飾鎌倉店
中野新井店
大森南店
新大塚店
経堂店
赤塚店
船堀店
前野町店
北赤羽店
東尾久店
渋谷東店
中野駅前店
浅草店
武蔵小山店
千川駅前店
石神井公園店
東向島店
東中野店
アクトピア北赤羽店
千歳烏山店
石神井台店
水元店
亀戸店
幡ヶ谷店
大泉学園駅前店
六町駅前店
大崎百反通店
大森中店
扇大橋駅前店
江北駅前店
大谷田店
奥戸店
神田和泉町店
南千住店
奥戸街道店
大崎ニューシティ店
葛飾白鳥店
菊川店
落合南長崎駅前店
練馬中村北店
目黒大橋店
上池台店
西蒲田店
中野坂上店
若松河田駅前店
新桜台駅前店
ココネリ練馬駅前店
ポンテポルタ千住店
東五反田店
錦糸町駅前店
新御徒町店
品川御殿山店
セントラルスクエア
押上駅前店
京急蒲田駅前店
西小岩店
東砂店
鵜の木店
キテラタウン調布店
氷川台店
東馬込店
東府中店
マチノマ大森店
ムスブ田町店
桜新町店
本一色店
コモレ四谷店
ビオラル丸井吉祥寺店
東日暮里店
本郷三丁目駅前店
ビオラル下北沢駅前店
セントラルスクエア
恵比寿ガーデンプレイス店
カメイドクロック店
ビオラル新宿マルイ店
西荻窪店
豊洲店
市谷薬王寺店
ビオラルパルコヤ上野店
梅島駅前店
ビオラル有明ガーデン店
勝どきミッド店
下目黒店
池袋三丁目店
ビオラル国立駅前店
目黒八雲店
吉祥寺駅前店
ビオラル新宿京王百貨店
板橋富士見町店
★ビオラル池袋
IT tower TOKYO店
★大井町トラックス店

埼玉県　8店舗

北越谷店
指扇店
吉川駅前店
新座店
さいたま新都心店
吉川栄町店
蕨駅前店
ソコラ所沢店

千葉県　5店舗

松戸二十世紀ヶ丘店
佐倉店
宮野木店
増尾店
市川国分店

神奈川県　33店舗

東有馬店
鶴見店
高津新作店
川崎桜本店
川崎御幸店
大口店
宿河原店
相模原駅ビル店
向ヶ丘遊園店
鎌倉大船モール店
希望が丘店
川崎京町店
相模原モール店
相模原若松店
大倉山店
子母口店
相模大野駅前店
中原井田店
上鶴間店
宮崎台店
宮内二丁目店
戸塚汲沢店
有馬五丁目店
川崎大島店
鶴見下野谷町店
青葉しらとり台店
川崎ルフロン店
グランシップ大船駅前店
溝口店
ビエラ蒔田店
川崎塚越店
さいか屋藤沢店
minanoba相模原店

（順不同）

合計
322店舗

会社情報

会社概要（2026年8月31日現在）

商号	株式会社ライフコーポレーション LIFE　CORPORATION
創業	1910年
設立	1956年10月24日
資本金	10,004,000,000円
従業員の状況（単体）	人数：7,648名 平均年齢：41.0歳 平均勤続年数：15.8年
本店及び本社	本　店　〒532-0004 大阪市淀川区西宮原二丁目2番22号 電話（06）6150−6111（代） 東京本社　〒140-0002 東京都品川区東品川四丁目12番3号 電話（03）6717-2500（代）
グループ会社	株式会社ライフフィナンシャルサービス （クレジットカード、電子マネー事業）
役員一覧	※取締役社長執行役員　岩崎高治 取締役専務執行役員　森下留寿 取締役専務執行役員　角野喬 取締役常務執行役員　岡田晴信 取締役常務執行役員　中川義規 取締役執行役員　加藤崇 社外取締役　多田明弘 社外取締役　毛呂准子 社外取締役　前多俊宏 社外取締役　小西憲明 社外取締役（監査等委員）　水戸重之 社外取締役（監査等委員）　篠木良枝 社外取締役（監査等委員）　河野宏子

（注）※は、代表取締役であります。

株式情報

(2026年8月31日現在)

○株式の状況

発行可能株式総数	240,000,000株
発行済株式の総数	90,501,600株
株主数	22,599名

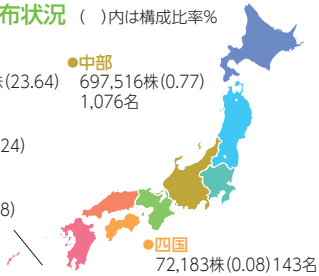
○大株主

株主名	持株数(株)
三菱商事株式会社	21,125,000
清信興産株式会社	10,764,000
公益財団法人ライフスポーツ財団	6,458,400
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	5,667,600
ライフ共栄会	4,719,124
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	2,416,100
住友生命保険相互会社	1,474,000
清水　久子	1,402,800
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505223	1,321,071
三菱食品株式会社	1,015,160

○所有者別分布状況

所有者	株主数(名)	株式数(株)	構成比率(%)
金融機関	20	12,013,300	13.27
証券会社	30	1,714,846	1.90
その他の国内法人	381	48,020,725	53.06
外国法人等	366	12,396,465	13.70
個人・その他	21,801	12,533,040	13.85
自己株式	1	3,823,224	4.22
合計	22,599	90,501,600	100.00

○地域別分布状況 ( )内は構成比率%



●北海道
80,700株(0.09)
101名

●東北
54,632株(0.06)
174名

●関東
55,492,177株(61.32)
11,240名

●外国
12,417,027株(13.72)
244名

●近畿
21,397,183株(23.64)
8,993名

●中部
697,516株(0.77)
1,076名

●中国
214,632株(0.24)
325名

●九州・沖縄
75,550株(0.08)
303名

●四国
72,183株(0.08)143名

株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	5月
基準日	定時株主総会　2月 末日 期末配当金　2月 末日 中間配当金　8月31日 ※その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】
証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社　証券代行部
(郵便物送付先)	〒168−0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社　証券代行部
(電話照会先)	0120−782−031 受付時間　9：00～17：00 (土・日・祝日及び12/31～1/3を除く)
(インターネットホームページURL)	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency
公告方法	電子公告により、当社ホームページに掲載いたします。ただし、電子公告を行うことができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して公告いたします。 [公告掲載URL] https://www.lifecorp.jp/
上場証券取引所	東京証券取引所　プライム市場
単元株式数	100株

【特別口座について】
株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしております。特別口座についての住所変更等のお届出及びご照会は、上記の電話照会先にお願いいたします。

単元未満株式の買取請求のご案内

単元未満株式の買取請求とは、1単元(100株)未満の当社株式を、株主様が当社に対して時価で売却することができる制度です。1単元(100株)未満の株式は証券取引市場で売買していただくことができません。

単元未満株式の買取りに関するお手続き

❶ 証券会社に口座を開設されている株主様
口座を開設していただいているお取引先の証券会社にお問い合わせください。

❷ 証券会社に口座を開設されていない株主様
証券会社の口座に記録をしていない単元未満株式は、当社が三井住友信託銀行株式会社に開設をした特別口座に記録されておりますので、上記「株主メモ」欄の電話照会先にお問い合わせください。

ホームページのご案内

当社ホームページでは財務情報のほかにも、お店のチラシやネットショップ、ネットスーパーなどのお買い得商品のご紹介、お料理レシピや社会・環境活動報告書をご覧いただけます。ぜひご利用ください。



https://www.lifecorp.jp/